

# 新年明けましておめでとうございます

# 波津ほのぼの会

ほのぼの会  
協力委員・他  
No. 37号

ラクビーの五郎丸ポーズです。今年はこれです。



12月15日(火)の定例会は

金谷大代地区のわら作りりの干支、今年はサルです。王子田会メンバー5〜6人で11月下旬から作り始めて約10日間で完成すると言っていました。展示会場を変える事3回、18年目です。  
新聞・テレビで報道されましたのでマイカーで来る方が多く、売店も出現です。

今日はおおぞら保育園児と交流会です。泰盛寺の駐車場に9時30分集合、時間前に全員集合、社協のマイクロバスで保育園に到着。先生に案内され大広間に待機する。  
おおぞら保育園は、0歳児から5歳児合わせて106人の児童と23人の職員で運営していると話されました。  
最初は0歳児(ゆめ組)6人の手遊びから歓迎の挨拶です。一歳児は「こりやどころ」



おおぞら保育園の先生から歓迎のご挨拶、みなさんお越しくございました。ありがとう。



二歳児は「どんぐり体操」・三歳児23人は「なべなべわらべ歌」・四歳児は「にじの歌」・五歳児はタンバリンなど音の出る物を使って「雨があがったら・この指とまれ」を振る付をしながら歌っていました。  
園児の歌と踊りに魅了され興奮冷めやらなほのぼの会の出し物は歌二曲を披露、さらにお札を兼ねて、牧之原音頭・花咲音頭・相良音頭と続き、相良音頭は保母さんと園児も一緒に踊って「お祭りが来たみたいだ」と会場狭しと飛び跳ねていました。  
時間の経過は早いもの「ありがとう」「また来てね」の可愛い呼びかけに、ハイタッチをして保育園を後にしました。

牧之原音頭を踊ります、ヨイヤサ



相良産、園児・先生・ほのぼの会の皆さんも大きな輪になって踊り、お祭りの再現です。

歌って、踊って、エネルギーをもらったほのぼの会のご婦人方、少し早い「いーら」の一室をお借りして、オムスビコロッケで昼食です。ミカンの差し入れでビタミンを補給。会館の横山さんにお札を述べ次の目的地のバスに乗る。12時30分、23人を乗せ金谷大代へと向かう。約40分ほどでサルの干支が五郎丸の出で立ちで私達を迎えてくれる。  
惚れ惚れする様な干支に別れを告げ、家内安全・商売繁盛全ての厄払いをお願いした日切地蔵に線香を手向け更に足を伸ばす。  
外出すると買い物癖の私達、このまま帰宅では物足りない。運転手の大関さんに無理をお願いしてお茶の郷を目指す、あいにくの休館日、財布の中身を確かめたのに心穏やかでない。それでは静岡空港にとバスを走らせ、何やら土産を買って満足顔で帰路に着く



日切地蔵さんには一本の線香に家族全員無病息災をお願い致しました。

12月の誕生日の方

山本眞江さん

松下澄江さん

いつまでも  
お元気で長生き  
して下さい

1月26日(火)

新年会です

コミュニケーションセンター  
2階

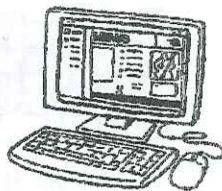
午前9時30分

歌と踊りと食べて喋って、昔を語るひと時を過ごします。

飲み物と食事は用意します

爺さん  
婆さん  
パソコン教室

# パソコン通信

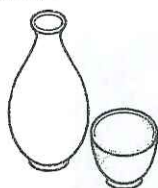


## 12月のパソコン教室は 11日の合評会で終了です

表題の通り12月の教室は格調高く「合評会」としました。教室に参加されている「みんなが先生・みんなが生徒」の各人の作品を発表する場です。

これは表向き呼びかけです、本来の目的は回りくどくなりませんが早く言えば「忘年会」です。忘年会と言え、鍋に・刺身に・湯豆腐・熱燗と生ビールがお似合いです。パソコン教室の場合には雰囲気ガラリと変わります。お膳に色を添えたのは、甘い鶯餅・大福・プリン・干し柿・ようかん、甘党の味方です。でも糖尿病を気にする方にも配慮が必要です。そんな方には、焼津の黒はんぺん・落花生・キムチ野菜と栄養のバランスを考えて献立しました。飲み物は緑茶・ウーロン・オレンジジュース・更に本場仕込みのコーヒード

す。うっかり忘れていました、上等の握り寿司5人前をニパックです。ここに太っ腹を見せました。会費は頂きません、みなさんの百円がここで有効活用しました。



今年で3年です。自分でも満足しています。



最上級の握り寿司、ビールも左党を待っている。

合評会はどうでした。そのことです、何が後先になったのでしょうか。作品持参の方は合評会・手ぶらの方は忘年会、大脳の判断が運営を大きく作用しました。仕方がありません、両天秤に掛けた役員の誤算でした。お気づきの方も在るかと思いますが、テーブルの上に缶ビールが立っています。これは差し入れです、他にもワインもありました。差し入れは、みかん・りんご・漬物・他にもありました。時間が経過が早く食べながら片づけです。残り物には福があると歌いながらつまみでは、満福・満腹、確かに福がありました。

誰でも参加できるっていいですね。この取り組みは地区の財産ですね。



パソコン教室で習得した技術も思う存分駆使した年賀状が、友人・親戚・取引先に来年は届けてしょう。もらった方も、送った方も喜びます。

円並みの賀状よりも心のこもった物が喜ばれます。更にお年玉番号が一等になればこれ程ラッキーは在りません。



### 川柳

来年の 生きる約束 糧にする

絵に描いた 餅で庶民を 釣る政治

くじ運を 今年最後と 夢を

石鹸で 今日流した 愚痴の数

寒椿 恋してならぬ 人を恋う

風邪薬 飲んで治った 事がない

政治家に 舌切り雀 読ませたい

手品師も 消えた年金 無理という

肩で風 いつの間にかやら 肩で息

子は育ち 夫は旅立ち 今青春

金貯めて 使う頃には 寝たつきり

食事会 薬で締めて お開きに

作者 松下 日佐男さん

来年の事を12月11日に決めるという事でしたが、酒も入り話に花が咲き、気が付けば21時少し前、急いで片づけをしていたら言い忘れてしまった。

参考に昨年の資料を調べて見ましたら、三月から初めていました。次回も皆さんの要望が無かったら、一月・二月は休みます。具体的に日程が決まりましたらお知らせ致します。世話人兼助手